

まちの話題



高校生青空食堂 青春ラーメン

10月29日、30日、十和田市民センターに、高校生青空食堂が出店しました。
濃厚味噌担々麺と塩麴みそラーメンの2種類があり、花輪高校食物部と十和田高校ボランティア部により、1日200食限定で販売されました。開店前からテントの前には長蛇の列ができ、販売開始とともに次々と注文が入り、2日間とも1時間ほどで完売するほど大盛況でした。
食べに来た方々は「あつたかくておいしい」「またやってほしい」などと、おいしそうにラーメンを食べていました。



きりたんぼ発祥まつり

11月3日に、道の駅かづのあんたらあで、きりたんぼ発祥まつりが開催されました。あいにくの天気でしたが、多くの来場者が複数の店舗を巡り、お店によって味が違うきりたんぼ鍋をおいしそうに頬張っていました。
また、祭り展示館内でのダンスや歌などのステージイベントのほか、たんぼ小町号の試乗体験コーナー、みそつけたんぼの手作り体験ができるブースなどもあり、来場者は、まつりを存分に楽しんでいました。



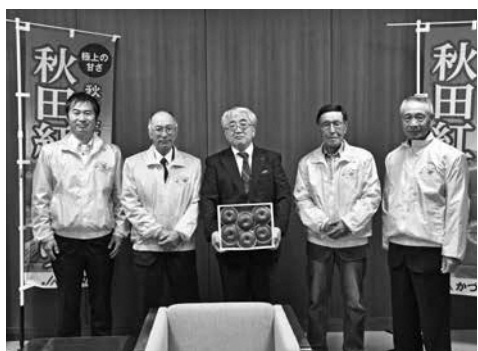
尾去沢鉱山日中友好 の碑建立除幕式

11月3日に、史跡尾去沢鉱山敷地内の公園で、関係者など約20人が出席して、尾去沢鉱山日中友好の碑建立除幕式が行われました。
この慰霊碑は、三菱マテリアル社（旧三菱鉱業）と中国人元労働者たちとの和解が成立したことを受け、犠牲となられた方々に追悼の意を表し建てられました。戦時中、尾去沢鉱山では、中国人労働者のうち83人が強制労働により命を落としており、実行委員会の山本喜代宏代表は「過去の過ちを語り継ぎ、平和友好を深めていかなければならない」と話しました。



JAかづのりんご 生産部会 出荷報告

11月4日に、JAかづのりんご生産部会のメンバーが関市長を訪れ、りんごの出荷報告を行いました。
齊藤清隆部会長は「日中は暖かく、夜は寒いという鹿角の気候がぴったりで、りんごの色付きが早く、よくできたと思う」とりんごの出来を話しました。また、「紅あかりがもっと広まるように頑張りたい」と今後への意気込みを述べました。



開館20周年&世界文化 遺産登録1周年記念 シンポジウム

11月5日、文化の社交流館コモッセで、大湯ストーンサークル館開館20周年と大湯環状列石の世界文化遺産登録1周年を記念したシンポジウム「大湯環状列石・環状の現在・過去・未来」が開催されました。

特別講演では、文化庁文化財調査官の鈴木地平氏が、遺跡の価値や魅力を伝え、「遺跡の魅力発信は、北海道・東北縄文遺跡群の他の遺跡と連携して行うことで、効果的な発信につながる」また「地元の方々が遺跡に足を運び、遺跡を愛して、守ってほしい」と話していました。



五輪メダリスト イベント開催

11月6日に、鹿角トレーニングセンターアルパスで、オリンピックメダリストを招いたトークショーと練習指導が行われました。

ゲストは、2008年北京オリンピック陸上4×100mリレー・銀メダリストの塚原直貴氏と、2022年北京冬季オリンピックノルディック複合団体・銅メダリストの永井秀昭氏で、トークショーではそれぞれがオリンピックでの経験を語りました。
イベントには、小学生から一般の指導者まで、多くの方々が来場し、オリンピック選手らの話に真剣に耳を傾けていました。



令和4年度第39回 鹿角市社会福祉大会

11月12日に、文化の社交流館コモッセで、第39回鹿角市社会福祉大会が開催されました。

「ともに支え合う福祉のまちづくりをめざして」をテーマに開催され、多年にわたり地域の福祉に貢献した個人・団体の表彰が行われました。また、社会福祉の一層の増進を目指して、参加者一同総意のもと、大会宣言が採択されました。

関市長は「この大会を契機に、ともに支え合う福祉のまちとして発展していきたい」と祝辞を述べました。



医療職を志す小中高生 のための講演会

11月13日に、文化の社交流館コモッセで、医療職を志す小中高生のための講演会が開催されました。

聖路加国際病院の鈴木千晴副院長による看護師の業務や心がけていることなどの紹介のほか、岩手医科大学看護学部での紹介や各種奨学金の説明などが行われました。参加した児童・生徒は、熱心に話を聞き、質問をするなど、自分の将来や医療職への興味関心を強めていました。

関市長は「この講演会を通して、皆さんが医療職への関心をさらに深め、将来頑張してほしい」と話しました。



第9回かづの環境 壁新聞コンクール

11月16日に大湯小学校、21日に八幡平小学校で、かづの環境壁新聞コンクールの表彰状授与式が行われました。

受賞した大湯小の奥寺さんと上野さんは、「1人でできることは少ないけど、この新聞で環境のことが広まってほしい」「家でもできることを考えた」と話し、環境への意識を高めていました。
応募された全ての作品を、12月4日まで尾去沢市民センターで、6日から11日まで文化の社交流館コモッセで、13日から18日まで十和田市民センターで展示しますので、ぜひご覧ください。

